

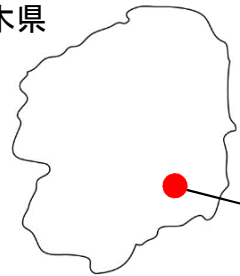
農地中間管理機構を活用した農地集積への取組(益子西部地区)

【芳賀農業振興事務所 益子町】

【取組地域の概要】

○位置 栃木県芳賀郡益子町

栃木県



益子西部地区

○事業名 県営農地整備事業

○工期 H22～30年度

○受益面積 108.5ha
(水田: 107.0ha、畑: 1.5ha)○主要工事 区画整理: 108.5ha
暗渠排水: 107.2ha

○総事業費 1,534,602千円

○関係土地改良区
益子町土地改良区○主要作物
米、麦、大豆、そば、なす、
にら、いちご など○その他の支援施策
国営かんがい排水 (S57～H14)
多面的機能支払交付金 (H26～)
農地耕作条件改善事業 (H29～)

区画拡大による担い手の体制強化

生産
基盤

現況区画の区画拡大
(標準区画50a)や農道、
用排水路、暗渠排水の整
備により担い手の経営規
模拡大や農地集積を促進
する。


基盤整備
(H23～25)

【整備前】

農地は不整形及び小区画で
大部分が湿田であり、農道は
狭く用排水兼用土水路である
ため、担い手の効率的な営農
や経営規模拡大、農地の集積
が困難な状況である。

大規模経営農家の活躍

生産
現場

○区画整理、暗渠排水整備により生産性が
向上し、大規模農家が増加した。(H30.3現在)
高度経営体数: 4経営体 → 10経営体
1経営体当たり経営面積: 2.9ha → 6.5ha

農業法人化への取組

地域
の取組

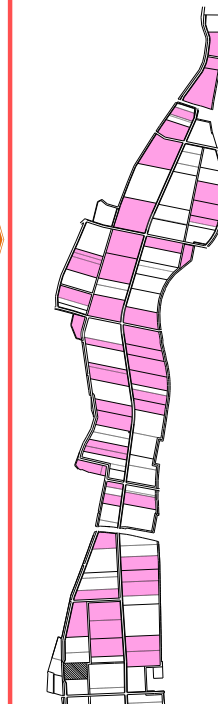
○星の宮地域の農業経営の効率化を図るた
め、星の宮集落営農組合はH27.2に法人化さ
れ「農地所有適格法人 星宮組合」となり、地
区内の20.6ha (H30.3現在)を耕作している。

基盤整備を契機とした農地集積の推進

農地
集積
の取組

○農地整備事業を契機に農地の集団化・連
担化が図られ、貸借権・作業受委託により担
い手への農地集積が増加した。(H30.3現在)
担い手への農地集積面積: 19.2ha → 70.4ha
担い手への利用集積率: 16.7% → 64.7%

農地中間管理機構を活用した農地集積

 星の宮地域
農地中間管理機構
活用面積 20.8ha


○星の宮地域44.6haの内、
28.7haが担い手に集積され
ており、その内20.8haは農
地中間管理機構が活用さ
れている。(H30.3現在)

○今後、益子西部地区の他
地域においても、換地処分
登記の進捗に合わせ農地
中間管理機構を活用する。

 益子西部地区
農地中間管理機構活用面積
